令和５年度
行政評価諮問事務事業に係る答申書

令和５年 12 月

愛南町行政評価委員会

目　　次

１　審議経過　・・・・・・・・・・・・・・・・　3 ～ 4

（１）　評価した事務事業　・・・　3

（２）　評価の手順　・・・・・・・　3

（３）　会議の内容　・・・・・・・　4

２　当委員会の評価　・・・・・・・・・・・・・　5 ～ 11

（１）　評価の観点　・・・・・・・　5

（２）　評価の種別　・・・・・・・　5

（３）　評価の方法　・・・・・・・　5

（４）　評価の決定　・・・・・・・　6 ～ 11

３　委員会委員名簿　・・・・・・・・・・・・・　12

１　審議経過

（１）　評価した事務事業

次の事務事業について評価しました。

1	基本構想	政策	支えあい健やかに暮らせるまちづくり
		施策	次世代につなぐ子ども・子育て支援の充実
	基本計画	基本事業	保育サービス等の充実
	事務事業		放課後児童クラブ事業
			放課後図書クラブ事業
	担当課		保健福祉課
	基本構想	政策	豊かな心と文化を育むためのひとづくり
		施策	生涯学習の充実
	基本計画	基本事業	青少年の健全育成
	事務事業		放課後子ども教室事業
	担当課		生涯学習課
2	基本構想	政策	豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり
		施策	循環型社会の形成
	基本計画	基本事業	ごみ処理体制の適正化
	事務事業		海岸漂着物等地域対策推進事業
	担当課		環境衛生課
3	基本構想	政策	活力ある産業を育てるまちづくり
		施策	雇用・人材確保の推進
	基本計画	基本事業	雇用の促進
	事務事業		就職支援センター運営事業
	担当課		商工観光課
4	基本構想	政策	自立と協働による安心安全なまちづくり
		施策	効果的・効率的な行財政運営の推進
	基本計画	基本事業	ＩＣＴによる情報の適切な管理と利活用
	事務事業		地域情報通信基盤設備管理事業
	担当課		総務課
5	基本構想	政策	豊かな心と文化を育むためのひとづくり
		施策	学校教育の充実
	基本計画	基本事業	施策の総合推進
	事務事業		南宇和高等学校教育振興協議会補助事業
	担当課		学校教育課

（２）　評価の手順

①　事務事業担当課による内部評価を経た事業マネジメントシート（事後評価）及び附属資料により事業説明を受け、質疑応答を行いました。

②　行政評価シート（本書巻末に【資料】として添付）により各委員の評価を取りまとめ意見集約を行い、討議の上、当委員会の評価を決定しました。

（３） 会議の内容

次の３回の会議を開催しました。

回数	日時・場所	主な審議内容
第１回	令和５年10月17日（火） 13：30～16：00 本庁 ３階 大会議室	（１） 令和４年度行政評価事務事業について ① 諮問事務事業について ② 事務事業評価について ・事務事業担当課からの説明及び質疑応答 （２） 質問事項及び追加要求資料の確認
第２回	令和５年10月30日（月） 13：30～16：00 本庁 ３階 大会議室	・行政評価シートの取りまとめについて ・事務事業の意見交換（各担当課）
第３回	令和５年11月21日（火） 13：30～15：30 本庁 ３階 大会議室	・事務事業の評価の取りまとめ及び意見集約 ・事務事業の評価の決定 ・答申書(案)の確認
答申	令和５年12月６日（水） 町長室	・答申

２　当委員会の評価

（１）　評価の観点

次の観点により評価しました。

観点	意味
妥当性	・町としてすべき事業なのか
有効性	・事業を行うことで町にとって何らかの効果はあるのか
効率性	・今の方法が効率よく事業が行われているのか

（２）　評価の種別

次の種別により評価しました。

種別		意味
維持	このまま継続	妥当性、有効性及び効率性に問題がないため、今年度の進捗状況をにらみながら昨年度と同様に実施する。
見直し	改善	手段を見直すことにより、成果の向上やコストの削減をめざす。
	拡充	予算や人員などのコストの投入を拡充し、より大きな成果を上げることをめざす。
	縮小	予算や人員などのコストの投入を制限し、事業規模を縮小する。
	事業統合	他の事業と統合し、効率的な事業実施をめざす。
休止		事業目的を達成した、または成果向上の余地がないなどの理由により、一時的に事業を休止する。
廃止		事業目的を達成した、または成果向上の余地がないなどの理由により、事業を廃止する。

（３）　評価の方法

評価に当たっては、各委員による「（１）評価の観点」の「妥当性」、「有効性」及び「効率性」の評価を集計し（８名の委員がそれぞれの項目に対して１票ずつ投票）、「意見・提言」とともに討議の参考としました。最終的に当委員会の評価は、「（２）評価の種別」から選択し、また、それへの解説を加えて決定としました。

（4） 評価の決定

次のとおり当委員会の評価を決定しました。

①　評価の一覧

	事業			評価の種別
1	基本構想	政策	支えあい健やかに暮らせるまちづくり	維持／このまま継続
		施策	次世代につなぐ子ども・子育て支援の充実	
	基本計画	基本事業	保育サービス等の充実	
	事務事業		放課後児童クラブ事業	
			放課後図書クラブ事業	
	担当課		保健福祉課	
	基本構想	政策	豊かな心と文化を育むためのひとづくり	
		施策	生涯学習の充実	
	基本計画	基本事業	青少年の健全育成	
	事務事業		放課後子ども教室事業	
	担当課		生涯学習課	
2	基本構想	政策	豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり	維持／このまま継続
		施策	循環型社会の形成	
	基本計画	基本事業	ごみ処理体制の適正化	
	事務事業		海岸漂着物等地域対策推進事業	
	担当課		環境衛生課	
3	基本構想	政策	活力ある産業を育てるまちづくり	維持／このまま継続
		施策	雇用・人材確保の推進	
	基本計画	基本事業	雇用の促進	
	事務事業		就職支援センター運営事業	
	担当課		商工観光課	
4	基本構想	政策	自立と協働による安心安全なまちづくり	維持／このまま継続
		施策	効果的・効率的な行財政運営の推進	
	基本計画	基本事業	ＩＣＴによる情報の適切な管理と利活用	
	事務事業		地域情報通信基盤設備管理事業	
	担当課		総務課	
5	基本構想	政策	豊かな心と文化を育むためのひとづくり	維持／このまま継続
		施策	学校教育の充実	
	基本計画	基本事業	施策の総合推進	
	事務事業		南宇和高等学校教育振興協議会補助事業	
	担当課		学校教育課	

②　評価の詳細（　7 ～ 11 のとおり）

1	基本構想	政策	支えあい健やかに暮らせるまちづくり
		施策	次世代につなぐ子ども・子育て支援の充実
	基本計画	基本事業	保育サービス等の充実
	事務事業		放課後児童クラブ事業
			放課後図書クラブ事業
	担当課		保健福祉課
	基本構想	政策	豊かな心と文化を育むためのひとづくり
		施策	生涯学習の充実
	基本計画	基本事業	青少年の健全育成
	事務事業		放課後子ども教室事業
	担当課		生涯学習課

1　評価の観点

項目	評価結果
妥当性	高い
有効性	高い
効率性	高い
総合評価	高い

2　意見・提言

・働く親にとっては、子どもの安全な見守りにも繋がっています。

・家族（祖父母や親戚も含める）の負担軽減にもなっています。

・放課後児童クラブがある３校と、その他の学校では子育て支援の格差を感じていたが、遠隔校にも徐々に放課後子ども教室が増え続け、夏休み子ども教室では開設から12年経った今は、総児童数は減っているにも関わらず定員数が30名へと増えており、時代に沿った子育て支援への保護者のニーズに対応しています。

・夏休み子ども教室は、同級生がゼロまたは少ない複式学校の子どもにとって、夏休みだけでも大勢の友達と毎日一緒に学び遊べる体験ができ、交流を通じて子どもの人間性を高めることができ、とても有意義だと思います。開設以来長らく夏休み限定だが、春休みや冬休み開催の要望を毎年聞いています。いわゆる小1ギャップに不安を抱える保護者の為にも放課後児童クラブ同様に長期休みには安心して保護者が働けるように前向きに検討してもらいたいです。

・少子化対策としても有効な手立てとしての各種子育て支援事業は、愛南町は現時点でもかなり充実していると感じています。子どもは地域の宝です。子育て世代はもちろんの事、移住を考えている家族にも愛南町の子育て支援の心意気が届くように、今後も引き続き保護者からのニーズに応えて、改善しながら子育て事業充実の継続を願います。

3　当委員会の評価

評価の種別	解説
維持／このまま継続	子育てについては、少子化対策の一環として、社会全体で支援するべきと考えます。引き続き、きめ細かい対応をお願いします。また、春休みや冬休みの長期の休暇においても、安全・安心に保護者が預けられる拠点の充実に努めていただきたいです。

<table>
<tr><td rowspan="5">2</td><td rowspan="2">基本構想</td><td>政策</td><td>豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり</td></tr>
<tr><td>施策</td><td>循環型社会の形成</td></tr>
<tr><td>基本計画</td><td>基本事業</td><td>ごみ処理体制の適正化</td></tr>
<tr><td colspan="2">事務事業</td><td>海岸漂着物等地域対策推進事業</td></tr>
<tr><td colspan="2">担当課</td><td>環境衛生課</td></tr>
</table>

1　評価の観点

項目	評価結果
妥当性	高い
有効性	高い
効率性	高い
総合評価	高い

2　意見・提言

・県内トップクラスと自負できる愛南町の綺麗な海は、長年に亘り恒例の各種ボランティアによる清掃活動により守られてます。また最近では沿岸地域住民意識も益々高まっていると聞き素晴らしいと思います。地球温暖化による自然災害も年々増えているうえに、マイクロチップゴミも問題視されているので、この事業は海業を主体とする愛南町にとっては欠かせない大事な事業だと思います。

・立ち入り困難地域漂着ゴミ対策など環境衛生課と水産課がタッグを組んで海岸漂着ゴミ問題に取り組んでいくことにより、成果が出ているのが良いです。

・愛南の水産業の源は豊かな海であり、さらにその源は森林でもあります。そのためにも海や森林環境を維持することは必要です。

・沿岸地域住民や漁業者等によるボランティアは、ありがたい存在だが、負担になりすぎないように気をつける必要があります。

・異常気象による水害は毎年避けられない自然現象で、今後も漂着物のゴミは増えると予想されます。また、最近ではマイクロチップゴミも環境にかなりの悪影響があり問題視されています。この事業は主幹産業の大部分を占める漁業の町にとっては大切な事業であり、今後も継続して海洋環境保全に努めてもらいたいです。

・海岸清掃に町民の参加を促すことにより人々の意識を高め、プラスチックの使用削減、リサイクル、廃棄物の適切な処理方法についての情報なども提供し、漂着物の発生を減らすことにつなげて頂きたいです。

3　当委員会の評価

評価の種別	解説
維持／このまま継続	近年の豪雨などの異常気象等により、海岸漂着ゴミの収集・処理が課題となっているため、この事業は継続していく必要があると考えます。また、活動ボランティアなどの参加を促すとともに、住民への環境問題への意識を高め、近年問題となっている、マイクロプラスチックを減らす取組など国・県との連携を強化し、海洋環境保全に努めていただきたいです。

3	基本構想	政策	活力ある産業を育てるまちづくり
		施策	雇用・人材確保の推進
	基本計画	基本事業	雇用の促進
	事務事業		就職支援センター運営事業
	担当課		商工観光課

1　評価の観点

項目	評価結果
妥当性	高い
有効性	高い
効率性	どちらかと言えば高い
総合評価	高い

2　意見・提言

・宇和島のハローワークと連携して庁舎内に就職支援センターを設置していることが有難いので、ぜひ継続してほしいです。

・若者が定住するためにも働く場所の確保は必要と思います。

・町内に働ける職場が少ないという実情もあろうかとも思いますが、「相談による就職者」もある程度の実績もあがっており、このまま継続すべきであると考えます。

・地域内の企業や産業の求人情報を収集し、求職者とのマッチングを行うことで、雇用の機会を増やす事業なので続けて頂きたいです。

・求人状況は好転し、また高齢者の雇用希望者は増えると思いますから、ニーズに合わせた支援や助言などを行うことにより再就職の機会を提供し地域の経済活動の活性化に繋げてほしいです。

・町内の各福祉施設関連で、職員募集中のチラシを見ます。少子高齢化に拍車がかかる今後を見据え、高齢者が安心して暮らせる町として介護問題は深刻であります。そこで介護職に係わるセミナーの開催や、資格試験の補助を前向きに検討してほしいです。

3　当委員会の評価

評価の種別	解説
維持／このまま継続	県下で唯一支援センターを設置している本町においては、町内で働ける情報や相談を個別に利用でき、雇用確保に繋がるため、引き続き本事業は必要であると考えます。求人情報の収集や求職者とのマッチングがスムーズに行えるよう工夫を重ねるとともに、就職によるＵターンの増加を導く施策の検討をお願いします。

4	基本構想	政策	自立と協働による安心安全なまちづくり
		施策	効果的・効率的な行財政運営の推進
	基本計画	基本事業	ＩＣＴによる情報の適切な管理と利活用
	事務事業		地域情報通信基盤設備管理事業
	担当課		総務課

1　評価の観点

項目	評価結果
妥当性	高い
有効性	どちらかと言えば高い
効率性	どちらかと言えば高い
総合評価	どちらかと言えば高い

2　意見・提言

・次第に固定電話加入者は減少していくと思うが、インターネットやCATVなどの情報通信は安心安全な暮らしに欠かせないなので、保守体制を継続して安定したサービスに努めてもらいたいです。

・ドコモなどのケイタイ電話会社のホームWi-Fiなど工事を必要としないサービスがあるが、防災無線など町民にとっては必要な情報提供の手段なので、必要な事業だと思います。

・災害管理と防災活動において不可欠なもので、公共サービスの提供や効率的な運営に役立ち効果的なサービスの提供を行うことができる地域情報基盤は、公衆衛生や福祉の向上にも寄与し、社会に不可欠な要素となっています。

・設備の不具合や故障発生の時には迅速な対応がとれるように、安定あるサービスの保持が必要不可欠なので、適正な運用や維持管理を願います。

3　当委員会の評価

評価の種別	解説
維持／このまま継続	災害管理と防災活動においても必要不可欠であるため、本事業は有効と考えます。しかし、通信基盤整備後、10年以上経過している為、不具合発生時の取扱い方法など周知徹底して、保守体制の確立に努めていただきたいです。

5	基本構想	政策	豊かな心と文化を育むためのひとづくり
		施策	学校教育の充実
	基本計画	基本事業	施策の総合推進
	事務事業		南宇和高等学校教育振興協議会補助事業
	担当課		学校教育課

1　評価の観点

項目	評価結果
妥当性	高い
有効性	どちらかと言えば高い
効率性	どちらかと言えば高い
総合評価	どちらかと言えば高い

2　意見・提言

・生徒数減少やクラス減が顕著な中でも、ここ数年間の南宇和高校生徒の活躍ぶりを目にすることが増えてきたように感じてます。この補助を受けた各種多様な活動には多くの生徒が参加していて、コロナ禍を経た今年は早くもその参加人数が増加しているので今後も期待したいです。

・町内唯一の歴史ある南宇和高校も少子化でここ数年は存続の危機にあります。それでも地元に高校があるメリットは大きく、協議会の補助によるさまざまな活動が南宇和高校の魅力に結びついているように感じます。

・学校は、多くの学生が一緒に学び、共同生活をする場ですが、特に最近、ボランティア活動などを通じて、多様な経験をしてコミュニケーションスキルや協力意識、リーダーシップといったソーシャルスキルを育くんでいるように感じています。

3　当委員会の評価

評価の種別	解説
維持／このまま継続	町内唯一である歴史ある南宇和高校を存続させることは、地域の活性化にも大きく寄与し、本事業は有効であると考えます。協議会の多種多様な活動を体験することは、生徒一人ひとりの能力向上を促します。また、このことがふるさとへの愛着心を育み、今後地元での就職やＵターンでの人口増に繋がることを期待します。

３　委員会委員名簿

番号	職務	氏名	住所
1	委員長	砂田　陽子	愛南町御荘長月
2	副委員長	大西　浩樹	愛南町一本松
3	委員	兵頭　堅次	愛南町須ノ川
4	委員	益田　貴之	愛南町城辺甲
5	委員	渡邊　千寿	愛南町蓮乗寺
6	委員	高橋　一見	愛南町柏崎
7	委員	山川 美和	愛南町福浦
8	委員	松本　正子	愛南町上大道

【資料】

行政評価シート

	基本構想	政策	
		施策	
	基本計画	基本事業	
	事務事業		
	担当課		

1 妥当性

・町としてすべき事業なのか

□高い　□どちらかと言えば高い　□どちらかと言えば低い　□低い
コメント

2 有効性

・事業を行うことで町にとって何らかの効果はあるのか

□高い　□どちらかと言えば高い　□どちらかと言えば低い　□低い
コメント

3 効率性

・今の方法が効率よく事業が行われているのか

□高い　□どちらかと言えば高い　□どちらかと言えば低い　□低い
コメント

4 意見・提言

5 評価

1　維持	□このまま継続
2　見直し	□（1） 改善　□（2） 拡充　□（3） 縮小　□（4） 事業統合
3　休止	□休止
4　廃止	□廃止

＊評価の種別については裏面を参照

評価の種別		評価の意味
1　維持	このまま継続	妥当性、有効性及び効率性に問題がないため、今年度の進捗状況をにらみながら昨年度と同様に実施する。
2　見直し	（1）改善	手段を見直すことにより、成果の向上やコストの削減をめざす。
	（2）拡充	予算や人員などのコストの投入を拡充し、より大きな成果を上げることをめざす。
	（3）縮小	予算や人員などのコストの投入を制限し、事業規模を縮小する。
	（4）事業統合	他の事業と統合し、効率的な事業実施をめざす。
3　休止	休止	事業目的を達成した、または成果向上の余地がないなどの理由により、一時的に事業を休止する。
4　廃止	廃止	事業目的を達成した、または成果向上の余地がないなどの理由により、事業を廃止する。